



明治安田生命 × 国立循環器病研究センター
「かるしおプロジェクト」の協働推進の開始について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）と国立研究開発法人国立循環器病研究センター（理事長 大津 欣也、以下「国立循環器病研究センター」）は、2021年3月に締結した包括連携協定（注1）における連携・協力事項の一環として、かるしおプロジェクト（注2）の協働推進を開始しました。

この取組みでは、心筋梗塞や脳卒中などの循環器疾患の予防に関する重要性、特に減塩の大切さを知っていただくため、国立循環器病研究センターの社会実装推進室が制作した動画や、「かるしおレシピ集」などを使用して、食生活の改善を啓発いたします。

当社は、健康増進の取組みを継続的に支援する「みんなの健活プロジェクト」（注3）を展開しています。今後も、循環器疾患の予防と健康増進を図っていただけるよう、循環器疾患の予防啓発や健康増進への取組み支援を通じ、お客さまや地域社会のみなさまの健康づくりにいっそう貢献してまいります。

（注1）2021年3月24日リリース 国立循環器病研究センターとの「循環器疾患の予防・治療」「人々が健康で安心して暮らせる支援」に関する包括連携協定と共同研究事業契約の締結について
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20210324_01.pdf

（注2）かるしおプロジェクトとは国立循環器病研究センターが推奨する「塩をかるく使って美味しさを引き出す」減塩の新しい考え方を推進する活動（「かるしお」の詳細は別紙参照）

（注3）当社ホームページ内「みんなの健活プロジェクト」公式サイト参照
<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ld/kenkatsu/>

■かるしおとは

かるしおとは、国立循環器病研究センター（国循）が推奨する「塩をかるく使って美味しさを引き出す」減塩の新しい考え方です。

国循では、研究成果やノウハウを社会へ還元するための取組みとして、「知的資産の把握・発掘」を行なっています。その成果の一つが「かるしお」です。

国循では、食事も循環器病の予防や治療の一環と考え、栄養バランスを兼ね備えつつ食塩を控えた美味しい病院食を提供してきましたが、入院患者さんしか食べることができず、「退院後も、家で同じ減塩食が食べたい」という声が多く寄せられていました。

この要望に応えるため、国循弁当の販売や減塩レシピの書籍化、料理教室の開催などの活動を行ってきた結果、それらを通じて、かるしおの考え方がコンセプト化されました。

■かるしおレシピ本の紹介

【タイトル】「国循の 厳選 おいしい!! かるしおレシピ 今日から始める減塩メニュー100」

【内容】国循が循環器病の予防、診断と治療の一環として取り組んでいる「おいしい減塩食」の作り方を「かるしおレシピ」として紹介

【執筆】国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

【発行】NHK出版

【かるしおレシピ本ホームページ】<https://www.ncvc.go.jp/karushio/recipes/book/>

【かるしおレシピ本シリーズ】

